



‘栄研’

News Release

2024年10月31日

各 位

会 社 名 栄 研 化 学 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 執 行 役 社 長 納 富 継 宣
コ ー ド 番 号 4549 東 証 プ ラ イ ム

東京科学大学と包括連携協定を締結

～がん及び感染症領域における革新的な臨床検査技術の開発へ～

栄研化学株式会社（本社：東京都台東区／以下、栄研化学）は、国立大学法人東京科学大学（理事長：大竹 尚登／以下、東京科学大学）と、2024年9月30日付で、「がん及び感染症領域における革新的な臨床検査技術の開発」を目的とし、包括連携協定を締結したことをお知らせいたします。

1. 背景・目的

東京科学大学は、前身である東京医科歯科大学が培ってきた医療系総合大学として高い研究力や人材教育力を有しています。また、医歯学が融合する附属病院では、日々多くの検体検査を実施するとともに、患者様の検体をお預かりし未来の革新的な治療・検査技術の開発に向けた研究開発に取り組んでいます。

栄研化学は、1939年の創立以来、臨床検査薬のパイオニアとして、様々な医療ニーズに応えられる製品および技術の研究開発に努め、お客様に信頼される優れた製品・サービスを提供しています。2022年には長期的な経営構想「EIKEN ROAD MAP 2030」を策定し、「がん」、「感染症」、「ヘルスケア」を3つの注力事業分野と位置付け、これらの分野における新しい検査技術の開発を推進しています。

今般、両者の思いが一致し、栄研化学は東京科学大学との連携協定を通じて、がん及び感染症領域で未来の医療の実現に向けて連携することとなりました。治療法の開発には、診断・モニタリングのための検査技術が不可欠です。新たな治療法を患者様に届けるため、革新的な臨床検査技術の開発の実現に向け取り組んでいきます。

2. 包括連携の全体像



3. 今後に向けて

▶ バイオリソースの活用

東京科学大学のバイオリソースを活用し、がん及び感染症領域の検査技術開発に必要な検討を両者で実施することにより、患者様の治療の早期介入や、治療効果のモニタリング法を確立し、革新的な医療提供の実現に寄与します。

▶ 人材育成

東京科学大学では、臨床の診療科と連携して数多くの研究を実施しています。実臨床と強く連携した高い研究力を生かし、将来の革新的な検査技術開発を担う当社研究者の育成の場を設けるため、協議を進めていく予定です。

栄研化学は、『ヘルスケアを通じて人々の健康を守ります。』の経営理念のもと、今回の包括連携協定を通じて、世界の人々の健康・生命を守る革新的な臨床検査技術の開発に取り組んでまいります。

本件に関するお問い合わせ先

栄研化学株式会社 サステナビリティ推進部
TEL:03(5846)3379、e-mail:koho@eiken.co.jp
ホームページ <https://www.eiken.co.jp>